



悔いのない大学生活を送ろう

—青春の特権は無限に時間があると誤解する能力—

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員、在学生一同、ご入学を心から歓迎いたします。今日までお子様を支え、励ましてこられたご家族の皆様におかれましても、喜びはひとしおのこととお祝い申し上げます。また、ご多忙中にも拘わらずご出席賜りましてご来賓の方々に厚くお礼申し上げます。

さて、皆さんがこれから大学生として学ぶ時期は様々な面で時代の転換点にあるように思います。トランプ大統領が1年前に登場して以来、自由貿易、法の支配、国際協力、人権や多様性の尊重等の戦後世界の発展を支えてきた枠組みが揺らいでいるように見えます。また、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとガザの軍事紛争、そして2月に発生したアメリカとイスラエルのイラン攻撃等大規模な軍事衝突が発生し、日本にも影響しかねない状況です。一方我が国では今年1月の総選挙で高市政権率いる自民党が圧倒的な勝利をおさめました。我が国は、失われた30年で地盤沈下した日本経済の活性化、安全保障政策の見直し、少子高齢化対策、外国人労働者の受入等皆さんに直接かわる課題を多く抱えており、その政策を注視して行く必要があります。一方、生成AIは驚異的なスピードで進化を続け、

世の中を劇的に変化させています。多くの仕事にAIが取り替わられ、仕事と人の関わり方が変わって行くことは間違いありません。皆さんには、これまで以上に予測困難な時代への対応能力が求められており、それを培うのがこれからの大学での学びなのです。

さて、こういう時代に大学で学ぶ皆さんに心がけて頂きたいことを幾つか申し上げます。

第一は、常に考える習慣を持つて頂きたいということです。皆さんは日新館横のプラザにあるロダンの考える人に気が付いたでしょうか？私はこの彫刻に本学創業者宮地茂先生の思いを感じています。大学での学びでは自ら疑問を持ち、徹底的に考えることが大切です。現代社会が我々に求めているのは、「答えのない問題」を発見してその原因について考え、最善解を導くために必要な専門的知識と汎用的能力です。こうした能力を身に着けるためには、見たこと、教えられたことを鵜呑みにするのではなく、「疑い、考え、自分なりの答えを導く」という姿勢が不可欠です。

第二に、大人としての成長を心がけて頂きたいと思います。本学は学生と教職員の距離が近く面倒見の良い大学であることを特徴の

一つとしています。本学の教職員は可能な限り皆さんの学びやキャンパスライフの手助けをします。しかしながら、面倒見の良さと過保護は違います。大学生は法的にも成人であり、社会人の準備段階です。大人としての自覚を持ち、自己責任で判断することが大切です。

最後に、思う存分青春を謳歌してください。大学での4年間は人生で2度とない貴重な時間であり、何かを形にするには十分な長さです。皆さんにはあらゆる可能性があるということを感じて下さい。しかしながら同時に、無為に過ごせば時間はあっという間に過ぎ去ることも忘れないでください。ロシアの作家ツルゲーネフは短編小説「初恋」の中で、「青春の特権は、無限に時間があることではなく、時間があると誤解する能力だ」と語っていますが、過ぎ去ってみるとまさにその通りであることを実感します。

皆さんが悔いのない大学生活を送り、楽しみ、成長してくれることを祈ってご挨拶いたします。からお祈りして卒業のご挨拶といたします。

令和八年四月四日

福山平成大学 学長 富士彰夫



大学生になった皆さんへ

本日の令和8年度福山平成大学入学式にあたり、ご挨拶申し上げます。

入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ご臨席の保証人の皆様にも心よりお慶び申し上げます。また、ご多用中にも拘わらずご臨席を賜りましたご来賓の皆様にも厚く御礼申し上げます。

さて、私たちが生きる現代社会は、国内外を問わず、不確実性という霧に包まれています。日本国内では、生産年齢人口の減少や地域間格差の拡大、地域の弱体化等に起因する医療提供体制の確立、高齢化の進展と人生100年時代の到来に伴う社会構造・産業構造の変化など、様々な課題が山積しています。

一方、海外に目を向けると、先進諸国においても既存の政治に対する不満や現状への閉塞感が高まり、大衆を扇動するような急進的かつ非現実的な政治思想であるポピュリズムの台頭が指摘されています。また、国家・民族間の紛争がまだ継続し、その終結が見通せない状況です。加えて、世界各国の共通原則であった「国際協調」と「自由貿易」という二大原則も揺らいでいます。さらに、新たなパンデミックへの備えや気候変動がもたらす予想外の災害への対応という課題のほか、カーボンニュートラル社会の実現をはじめとする持続可能な開発目標(SDGs)の達成、そしてその先を見据えた取り組みが地球規模で求められています。

このような時代に必要なのは、知識や技能に加え、多様な人と協働し、変化の中で価値を生み出す力です。新入生の皆さんには、これからの学びにおいて「自分で情報を収集して、自分で考える」というアクティブ・ラーニングの姿勢を身に付け、豊かな人生を送っていただくための力を養っていただければと思います。

そして、その学びを自分の成長に確かな形で結び付

けていくために、もう一つ意識していただきたいことがあります。それは「エンゲージメント」です。自分の学びや役割に主体的に関わり、周囲と信頼を築き、より良い成果と成長に向けて力を注ぐ姿勢です。大学生活には、授業・研究に加え、課外活動や地域との関わりなど、多様な学びの機会があります。どうか活力・熱意・没頭することを失わず、「何を学び、何を深めたいのか」を自らに問い、これから始まる大学生活において日々の学びを積み重ねていただきたいと思えます。

さらに、皆さんの未来を語るうえで欠かせないのがAIの活用です。人口減少による人手不足や産業構造の転換が進む中、変化の速い市場や複雑化する課題に迅速かつ的確に対応する力が求められています。AIは単なる効率化のアイテムにとどまらず、知を組み合わせ、選択肢を広げ、判断を支える基盤となりつつあります。全世代が学び合いながら活用し、仕事や学びの質を高めることが、競争力と持続可能性の鍵になるとされています。もつとも、現在のAIは結論の妥当性や影響まで保証するものではありません。だからこそ、私たち一人ひとりが内容を吟味し、最終判断を行う姿勢は、先ほど申し上げたエンゲージメントに通じるものといえます。そのような姿勢の積み重ねが、周囲からの信頼を高め、成果へにつながることでしょう。

ところで、これまで申し上げたことは、福山平成大学創設者の宮地茂先生が表明された、福山平成大学の建学の精神と「体を成す」「御幸五訓」、
 一、真理を求め、道理の実践を志向する
 一、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす
 一、不屈の魂を養い、紐帯性を培う
 一、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む
 一、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む

という理念は、新入生の皆さんがこれからの学びの指針として胸に刻み、日々の授業や研究、課外活動、地域との関わりの中で大切にしていきたいと思えます。福山平成大学では富士学長のリーダーシップの下、全教職員が一丸となって、「地域に貢献できる教養豊かな人間」の育成に全力を挙げて取り組んでいただいております。皆さんはこれから、先生方のご指導と先輩・後輩学生との協同を通じて、これまで培われた知識・技術に磨きをかけられ、また専門資格、語学力、デジタル技術なども修得され、卒業後には地域社会の発展に貢献できる貴重な存在として、ローカルにもグローバルにも活躍いただけるものと期待しております。福山平成大学では全教職員が一丸となって、「どの子も育つ 育て方ひとつ」を旨とし、皆さんの将来の目標に向けて共に進んでまいりますので、是非アクティブな態度で様々な学びに挑戦していただきたいと思えます。皆さんが秘めた無限の可能性を強く信じております。

新入生の皆さん、本日、新たな未来への扉が開かれました。これから長いよう短い4年間の学業に勤しみ、卒業の暁には実社会に羽ばたいていくことになり、大学生となった今、自らを奮い立たせ、福山平成大学生としての誇りと自覚を持って、希望に満ちた豊かな学生生活を過ごされることを心から願っております。これからの明るい未来を創造していく皆さんへの激励をもつて、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和八年四月四日

学校法人福山大学 理事長

鈴木省三



福山平成大学 令和八年度入学式 祝辞

新入生の皆さん、御入学、誠におめでとうございます。これから福山で学生生活を送る皆さんを市民と共に心より歓迎いたします。また、これまで皆さんを温かく励まし支えてこられた御家族並びに御関係者の皆様にもお祝いを申し上げます。

希望を胸に皆さんが学ぶ福山平成大学は、「人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育を行う」という建学の理念の下、地域社会の発展や人材育成等に多大なご貢献をいただいております。指導にあたってこられた歴代学長を始めとする諸先生方の熱意と御尽力に対し、深く敬意を表し、感謝を申し上げます。

大学は、知識を学ぶ場であると同時に、社会とつながる場でもあります。地域活動、ボランティア、企業との連携など、学外での様々な経験が皆さんを大きく成長させてくれるでしょう。多くの出会いと経験が、皆さんの柔軟な発想や挑戦する力を育み、新しい産業や文化、地域の活力の担い手になってくれることを期待しています。

本市は、1916年(大正5年)7月に市制を施行して以来、今年で110年の節目を迎えます。先人たちは幾多の困難と試練を

乗り越え、今日の福山市の礎を築いてこられました。戦後復興の

希望を託し、1,000本のぼらの苗を市民が植えたことから始まった「ぼらのまちづくり」が、広く世界に認められ、昨年、「第20回世界バラ会議福山大会」を本市で開催するに至りました。まもなくぼらが咲き誇る5月を迎えます。町中のいたるところからぼらの香りが漂ってくる、このような都市は他にはありません。今に生きる私たちは、先人たちの思いを紡ぎ、世界に誇れるぼらのまちとして、更なる飛躍を目指していきます。皆さんも大学で多くの友人たちと学び合い、助け合い、大きく成長して下さい。

福山での学生生活が、皆さんにとって夢と希望に満ちたものになることを心より願い、福山平成大学のますますの御発展と皆様方の御健勝、御多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和八年四月四日

福山市長 枝広直幹



福山平成大学 令和八年度入学式 祝辞

新入生の皆さん、ご入学誠にめでたくございます。これまで大学進学に向けて一生懸命勉強に取り組んでこられたことと思いますが、そのご努力に対して敬意を表するとともに、皆さんを支えてこられたご家族やご関係者に心よりお祝いを申しあげます。

さて、現代社会は、人口減少や労働力不足、深刻化する環境問題に加え、AIやデジタル技術の進展により、社会経済の仕組みが絶えず変化しております。こうした変化の波は、我々を取り巻く地域社会にも及び、生活の利便性が高まる一方で、犯罪への悪用などの懸念も生じており、技術を活用する私たち一人ひとりの倫理観や人間性が問われております。そのような中、変化に対応し健全な地域社会を育むため、若く活力に満ちた優秀な人材が求められております。

福山商工会議所におきましては、「政策提言」「中小企業等の活性化」「地域経済の活力強化」という3つの使命のもと、地域の声に寄り添いながら、「あらゆる変化に柔軟に対応し、改革、挑戦し続ける商工会議所」として、持続的な地域発展に取り組んでおります。これらの活動を当地域の中小企業の皆さまに力強く支えていただくためには、専門的な知識に加え、技能やコミュニケーション能力などの人間力を備えた人材が必要と考えております。福山平成大学におかれましては、平成6年の開学以来、「豊か

な人間性を持ち、専門的な知識や技能に裏付けられた実践力を備えた人材を育成する」という教育理念のもと、多数の卒業生を地元企業に送り出し、地域の発展に貢献してこられました。

さらに、福山平成大学は地域との連携活動にも熱心に取り組んでおります。学生の皆さんは地元企業や団体と協力し、地域の課題と向き合う実践的な経験を経て、地域貢献の意識が高まり、将来のリーダーシップを発揮する素地が育まれています。また、活動を通じ地域の文化や伝統に触れることで、多様な視点を持ち、広い視野を持った人材の育成にもつながっております。

このような恵まれた教育環境のもとで、新入生の皆さんが意欲を持って学業に励まれ、先生や諸先輩方、同級生等との交流を大切にしながら、さまざまな経験を積むことで、知性、創造性、人間性が磨かれ、幅広い教養と調和のとれた人材へと成長され、地域の発展に大きく貢献されることを期待しております。

結びに、貴大学の今後ますますのご発展と、皆さんお一人おひとりが喜びと実り多い大学生活を送られることを心から祈念いたします。お祝いの言葉といたします。

令和八年四月四日

福山商工会議所会頭 小丸 成 洋

新入生への祝辞

経営学部長 小川 長



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。経営学部長一同、心よりお祝いを申し上げます。

福山平成大学は地域に根差し、地域に貢献する大学として、地域の方々のお力添えによって設立され、昨年、創立30周年を迎えることができました。わが経営学部は、本学創立とともに創部され、途中、時代の要請に合わせて学科編成を変更しながらも30年間の歴史を刻み、これまで備後地域を中心に多くの人材を社会に送り出してきました。今春、新しく経営学部で大学生活の第一歩を踏み出される皆さんを学部教員一同、心から歓迎いたします。是非これからの4年間、共に学び、共に成長し、共に良い学部にしていきましょう。

さて、これから皆さんが専攻される経営学とはどのような学問なのでしょう。経営学では、基本的に「経営資源」と呼ばれる経営のために必要な4つの要素として「人」、「モノ」、「カネ」、「情報」を考えますが、どの切り口から考えるかによって答えが異なってきます。例えば、それぞれに対応して「経営組織論」、「生産管理論」、「会計学」、「情報学」などの科目があります。しかし、これらすべてを総合的に表現するならば、経営学とは「良いことを上手に実現するための学問」だと言えます。つまり、「実現し、人々を幸せにする」ということと、「それを探求する学問が経営学だ」と言えるのです。一昨年の新紙幣の発行に伴い、最高額の紙幣一万円札の肖像に選ばれたのは渋沢栄一でした。彼は「日本近代社会の創造者」と呼ばれる、生涯に500社もの会社設立に関わった偉大な産業人ですが、会社経営において渋沢は常に「先義後利」を貫きました。ここで言うところの「義」とは正しいこと、人の道にかなうこととあり、「利」とは利益のことです。つまり「先義後利」とは、正しい経営、世の人々に真に役立つ経営を行えば、利益は必ず後からついて来るといふ信念です。本学経営学部では、この「先義後利」の志を育み、経営学に関する知識・技能の修得とともに、その実践によって地域の未来を牽引する人材の育成を目指しています。さあ、今日から共に切磋琢磨していきま

新入生への祝辞

福祉健康学部長 古賀 一博



新入生の皆さん、ご入学誠にめでたくございます。福祉健康学部長一同、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。また、ご家族の皆様にも、心よりお慶び申し上げます。

皆さんは、これからの社会を担う若い力として、大きな可能性を秘めています。そして、この福祉健康学部で学ぶことを選択された皆さんの決断を、私たちは心から称えたいと思います。今日から皆さんの大学生活が始まります。この大学での学びは、皆さんがこれまで経験してきた学びとは異なるかもしれませんが、教科書から知識を学ぶだけでなく、自ら問いを立て、探求し、議論し、そして実践を通して深く学ぶことが求められます。

福祉健康学部の各学科では、理論はもちろんのこと、実習を通して現場のリアルに触れ、人々の暮らしや健康、心に寄り添うことの重要性を肌で感じる機会も豊富に用意されています。

現代社会は、少子高齢化、地域社会の活性化、多様な性の尊重といった多くの課題に直面しています。これらの課題を解決し、誰もが安心して暮らせる社会を築くためには、本学部の専門知識と、人々の心に寄り添う温かい心が不可欠です。

皆さんがこれから学ぶ専門知識は、単なる知識としてだけでなく、人々の生活の質を高め、社会全体をより豊かにするための大きな力となります。皆さんの学びが、やがて社会の多くの人々に光を当てることになるでしょう。

大学には、皆さんと同じように高い志を持つ仲間たちが集まっています。様々な背景を持つ友人たちとの出会いは、新たな視点や考え方をもち、皆さんの視野を広げてくれるはずです。教員や先輩たちとの交流も、皆さんの学びを深める貴重な機会となるでしょう。

私たちは、皆さんが充実した学生生活を送れるよう、教職員一同、全力でサポートしていきます。困ったことがあれば、一人で抱え込まずいつでも相談してください。この福祉健康学部で、皆さんがそれぞれの夢や目標を見つけ、大きく成長していくことを心から願っています。

新入生へ贈る言葉

看護学部長 木宮 高代



新入生の皆さん、福山平成大学看護学部看護学科へのご入学おめでとうございます。教職員・在学生一同、心からお祝い申し上げます。

近年、自然災害や感染症のパンデミックへの対応など、看護の役割はますます拡大されています。さらに日本は世界に先駆け超少子高齢社会となり、保健・医療・福祉サービスの需要拡大への対応策が喫緊の課題となっています。それに対応できる専門的な看護実践力を身につけた看護専門職に対する期待が高まっています。

看護学部では、このような社会のニーズに応えられるよう専門的な知識や技術を系統的に修得していただきます。看護実践能力の育成、対象者の心のケアを重視した看護援助、地域・在宅看護活動に基づいたカリキュラムを整え、世界基準のシミュレーション教材を配置しています。看護学科では、看護師国家試験受験資格、選択制で保健師国家試験受験資格が取得できます。自ら考えること、調べることで、その解決に向けて行動できる一連の体験によって学修を主体化することができ、疑問をもち、問題を発見し答えを導き出す力は、単なる知識の暗記や寄せ集めだけでは身につけません。知識を理解する力、創造的に思考する力、問題の本質を見抜く洞察力、自己の行動や態度を見つめ直す力が求められます。これらの能力を養ううえで最も基本となるものが、コミュニケーション能力です。

これからの大学4年間では、一つでも多くの体験やボランティア活動、学びを深め、広い視野、多様な考え方を身につけて、看護専門職としての資質・能力を着実に身につけてほしいと思います。人をケアする人は、自分自身のケアも必要です。毎日の勉強の中でも自分の心と体の声にも耳を傾けて、自分を大切にしてください。また、現代の医療現場では、言語や文化の壁を越えてケアを提供する力がこれまで以上に求められています。看護学科では、タイのプリンス・オブ・ソングラ大学看護学部・ニュージールランドのオークランド大学看護学部との国際交流も行っており、看護の学びを豊かにしてください。

この素晴らしいキャンパスで、日常の勉学やボランティア活動、クラブ・サークル活動などで自分自身を成長させ、一生の友人や頼れる先輩、尊敬できる恩師と出会い、そして「なりたい自分」になることを心から応援しています。本学部で未来を探索し、看護のスペシャリストを目指してください。教職員一同、皆さんの学びへの挑戦を応援し、夢の実現のために全力でサポートします。

Welcome! our CAMPUS! / 先輩からのアドバイス



経営学科
4年次生 酒井康智

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を心よりお祝い申し上げます。大学生活は、高校生活とは大きく異なる点があります。その一つが「自由」であることです。どの講義を受講するのか、サークルや部活動、アルバイトに取り組むのかなど、さまざまなことを自分で自由に選ぶことができます。私が皆さんに伝えたいのは、自由だからこそ、さまざまなことに「挑戦」してほしいということです。

例えば、複数の資格や検定の初級レベルの内容を学ぶことは、自分の能力や適性、興味・関心を知るよい機会になります。そうした経験の中から、新しい発見があるかもしれません。挑戦の中では、成功することもあれば、失敗することもあるでしょう。しかし、そのどちらからも得られるものは大きいと思います。

大学生活に絶対的な正解や不正解はありません。だからこそ、失敗を恐れず、さまざまなことに挑戦してほしいと思います。4年間の大学生活が充実したものとなるよう、共に頑張りましょう。



福祉学科
2年次生 大庭衣紗

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる生活に期待と不安を抱えて入学されたことと思います。私自身、ちょうど1年前、友達ができるか、授業についていけるかと不安だらけで入学したことを鮮明に覚えています。しかし、その不安は福祉学科での大学生活を送るにつれて薄れていきました。

前期には、オリエンテーションや先輩との交流会、学長杯など行事が多く、同級生との横のつながりや、先輩や先生との縦のつながりも築くことができます。また、施設見学やボランティア活動を通して、講義とは違った形で学びを深めることもできます。後期は、より専門的な授業が増えますが、同級生と向上心を持って勉学に励み、日々成長を実感しています。

私は、講義や予習復習、同級生との何気ない会話など、一つひとつの経験を通して、大学生活で日々の積み重ねの大切さを学びました。最後になりましたが、皆さんにとって大学生活での経験が価値あるものになるよう、心から願っています。



こども学科
4年次生 田辺彩乃

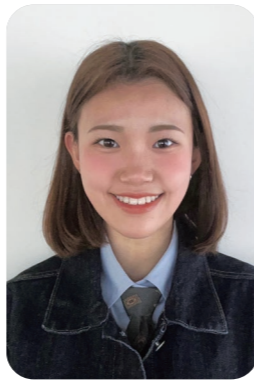
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しく始まる生活に不安を感じるかもしれませんが、こども学科には優しい先生方や先輩方がたくさんいるので、安心して楽しい学生生活をスタートできると思います。

こども学科では、ピアノや模擬保育など実践的な授業が多く、保育者に必要な力を身につけることができます。ピアノの授業は個別指導で、自分のレベルに合わせてレッスンをしていたいただけます。3年生の初めての実習では、戸惑いや不安な気持ちでいっぱいでしたが、実践的な授業で学んだ「笑顔で積極的に声をかけること」を心がけると、少しずつ子どもたちと関係を築くことができました。子どもたちが「先生！」と寄ってきてくれたときは、本当に嬉しく、大きなやりがいを感じました。

大学生活での空きコマや休憩時間のおすすめは、新しくできた14号館で友達と話したり、勉強したりしてゆっくり過ごすことです。

大学生活は高校までの生活とは違い、さまざまな経験をする機会があります。ぜひいろいろなことに挑戦して、楽しい大学生活を送ってください。



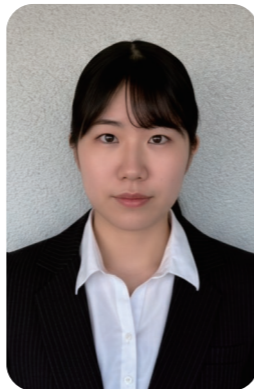
健康スポーツ科学科
3年次生 源 彩朱

一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい環境での生活に、不安と期待の両方を感じていることと思います。大学生活は自由な時間が増える分、自分で考えて行動する力が求められます。

健康スポーツ科学科の授業では、実技やグループワーク、実習など体を動かしながら学ぶ機会が多く、仲間との協力がとても大切になります。実技ではさまざまな競技に取り組むため、新しい発見があり、とても楽しく学ぶことができます。運動をするだけでなく、指導者の視点から技術を向上させるためにどのような工夫が必要かを考えることも、大きな学びです。

また、授業以外にも部活動・サークルやボランティアなど、さまざまなことに挑戦することで視野が広がります。もし分からないことがあれば一人で悩まず、友達や先輩、先生に積極的に相談してください。失敗を恐れず多くの経験を積むことが、自分の成長や将来につながると思います。

皆さんの大学生活が充実したものになることを、心から願っています。



看護学科
4年次生 伊藤真弥

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。私は高校時代、コロナ禍で文化祭などが制限され、悔しい思いをしました。その分、大学では勉強もプライベートも全力で楽しもうと決め、御幸祭看護学科運営リーダーやタイでの看護研修など、新しい世界に積極的に飛び込みました。新入生の皆さんもぜひ、興味のあることには迷わず挑戦し、多くの経験をしてほしいと願っています。

看護学科は、看護師以外に保健師や教職の道も選択でき、大学院や助産学専攻も併設されており、看護を深く学べる環境が整っています。1年次から臨床の雰囲気を感じられる実習や、高度なシミュレーターを活用した演習、そして経験豊富な先生方の手厚い指導など、実際に通う中で魅力強く実感しています。

これから始まる4年間、時には困難に直面することもあるかと思いますが、看護学科には同じ志を持つ仲間がいます。自分のペースを大切に、前向きに充実した毎日を過ごしてください。皆様の大学生活が素晴らしいものになるよう、心から応援しています。

CAMPUS MAP 向上心に答える施設・設備



令和8(2026)年度 行事予定

前期 4月1日(水)～9月15日(火)

日程	行事
4月 4(土)	入学式
4月 6(月)～9(木)	新入生オリエンテーション
4月 7(火)～9(木)	健康診断
4月 7(火)～9(木)	在学生オリエンテーション
4月10(金)	前期授業開始
5月15(金)	開学記念日・学長杯争奪競技大会
6月20(土)	オープンキャンパス1
7月19(日)	オープンキャンパス2
7月28(火)	前期授業終了
7月29(水)～8月5(水)	前期定期試験
8月 6(木)	夏季休業開始(9月15日(火)まで)
8月20(木)・25(火)	保証人懇談会(地方会場)
8月22(土)	オープンキャンパス3
8月29(土)～30(日)	保証人懇談会(本学会会場)
9月 5(土)	オープンキャンパス4

後期 9月16日(水)～3月31日(水)

日程	行事
9月16(水)	後期授業開始
10月23(金)～25(日)	御幸祭
11月12(木)～13(金)	後期健康診断
11月17(火)～18(水)	公募推薦型選抜A
12月12(土)	公募推薦型選抜B
12月21(月)	冬季休業開始(1月7日(木)まで)
12月28(月)	年末・年始休業(1月4日(月)まで)
1月 8(金)	授業開始
1月16(土)～17(日)	大学入学共通テスト
1月29(金)	後期授業終了
1月31(日)～2月3(水)	一般選抜前期A日程
2月 4(木)～13(土)	後期定期試験
2月20(土)	一般選抜前期B日程
3月 1(月)	春季休業開始
3月 7(日)	一般選抜後期日程
3月13(土)	オープンキャンパス5
3月21(日)	学位記授与式(卒業式)

令和9(2027)年度入学者選抜日程

◇総合型選抜(一般)

種別	試験日	学部	出願期間	合格発表日	入学手続き完了日	
総合型選抜(一般)	I期	10月20日(火)	全学部	10月1日(木)～10月 9日(金)	11月1日(日)	11月10日(火)
	II期	11月25日(水)	全学部	11月6日(金)～11月16日(月)	12月1日(火)	12月11日(金)
	エントリーシートの提出		◎事前審査①②		◎事前審査結果通知	
	I期	8月 7日(金)～ 8月24日(月)	①	9月 1日(火)・ 9月 8日(火)	9月26日(土)	
II期	9月28日(月)～10月 6日(火)		10月 9日(金)・10月16日(金)	11月 5日(木)		

◇学校推薦型選抜

種別	試験日	学部	出願期間	合格発表日	入学手続き完了日
公募推薦型選抜	11月17日(火)	全学部	11月 2日(月)～11月10日(火)	12月 1日(火)	12月 9日(水)
	11月18日(水)				
	B日程	12月12日(土)	全学部	11月24日(火)～12月 8日(火)	12月16日(水)

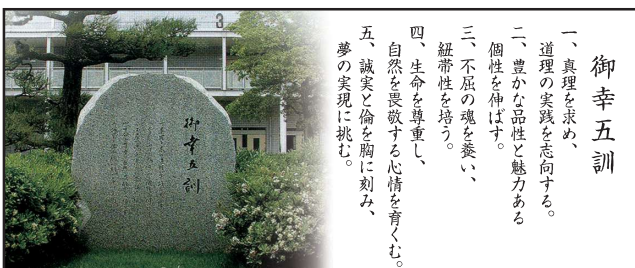
◇一般選抜

種別	試験日	学部	出願期間	合格発表日	入学手続き完了日
一般選抜前期	A日程	全学部	1月 5日(火)～1月25日(月)	2月 9日(火)	2月19日(金)
	1月31日(日)				
2月 1日(月)					
2月 2日(火)					
一般選抜後期日程	B日程	全学部	2月 4日(木)～2月15日(月)	2月25日(木)	3月 9日(火)
	3月 7日(日)	全学部	2月22日(月)～3月 2日(火)	3月10日(水)	3月25日(木)

◇大学入学共通テスト利用選抜

種別	試験日	学部	出願期間	合格発表日	入学手続き完了日
大学入学共通テスト 利用選抜	前期	個別学力試験は	全学部	1月 5日(火)～1月25日(月)	学生募集要項をご確認ください
	後期	課さない	全学部	2月22日(月)～3月 2日(火)	3月10日(水) 3月25日(木)

※大学入学共通テスト 1月16日(土)・17日(日)



御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発行 福山平成大学 発行日 2026年4月4日

福山平成大学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771

<https://www.heisei-u.ac.jp/>